

令和元年度が始まりました

3月に2名の先生をバンドン日本人学校から送り出しました。1名は私より1歳先輩で、2年間、本校で勤務していただきました。もう1名の先生は現地採用の先生で、本校で3年間頑張ってくださいました。最後の年をご一緒しましたが、私の方針をとってもよく理解していただき、いつも子供たちと一緒に活動してくれました。

そして、4月になって、新しい先生を2名迎え入れました。1名は数学の先生で神奈川県から、もう1名の先生は以前、本校に勤務した経験のある現地採用の先生です。本校の子供たちのために全力で頑張ってもらいたいと思います。

今年度、私は小4の算数と中2の数学を担当しています。



本校の教職員・スタッフ

運動会

今年の運動会は6月29日に実施しました。運動会にはジャカルタから大使ご夫妻が足を運んでくださいました。PTA種目や最後のジェンカにはご夫妻にも参加していただき、大変盛り上がりました。大使に本校にお越しいただいたのは10年振りのようです。

幼稚園児から中学生まで24名の園児児童生徒が力を合わせて練習や準備に取り組みました。今年の運動会には多くの未就園児も参加してくれました。

運動会後にはマンガス会(母親の会)が主催して、恒例の持ち寄りによる昼食会がありました。大使ご夫妻にもご一緒していただきました。

パパイヤ

黄色く色づくのを、今か今かと待っていた我が家の敷地の隅にあるパパイヤの収穫を昨日、行いました。昼の警備員のママンさんが脚立に登って、ハウススタッフの方たちにも1個ずつ当たる分を収穫してくれました。学校のパパイヤも先日、収穫したばかりです。今が旬のパパイヤです。

他にもマンゴー、ドリアン、バナナ、アボカドなど、沢山の果物がバンドンで育っています。



パパイヤの収穫

アングルン(Angklung)

竹で作られた楽器であるアングルンは、バンドンを中心にしたスダ人が作った民族楽器だと言われています。作られた当初は5音階しかなく、主に宗教的な儀式に使われていたようですが、1937年にドレミ音階のアングルンが考案され、いろいろな音楽が演奏できるようになりました。

バンドン日本人学校でも学習発表会の時に全校演奏をしています。また、バンドンにあるサウン・アングルン・ウジョー(Saung Angklung Udjo)では中央政府、地方政府等の支援を受け、近くの子供たちがアングルン演奏をしています。

日本人学校のアングルンはインドネシア教育大学の専門の先生に調律をお願いしています。



我が家のアングルン